人気温泉旅館ホテル250選限定企画

静岡県・稲取温泉

稲取銀水荘

料理・食事

60周年リニューアルへ

稲取銀水荘（加藤昌利社長）は、創業60周年を迎える12月のオープンに向け、6階を全面的にリニューアルし、露天風呂付き客室、ダイニングルーム、展望ラウンジを新設する。施設の改装にとどまらず、料理の提供方法などを再考し、おもてなしの深化を目指す。

露天風呂付きの7室を新設するとともに、6階の客室数を減らし、ダイニングルーム、展望ラウンジを開設。部屋食がこだわりの一つだったが、一部プランを除き、夕食、朝食ともに新設のダイニングルームでの食事に移行する方針。料理も伝統を守りながらも新しい味を求め、朝食にはブッフェスタイルを導入する。海を見渡す展望ラウンジの運用方法も検討中だ。

「おもてなしの心」は変わらないが、60年の節目に稲取銀水荘は生まれ変わろうとしている。

▽稲取銀水荘は静岡県賀茂郡東伊豆町稲取1624の1。☎0557（95）2211。http://www.inatori-ginsuiso.jp/

稲取銀水荘の料理（イメージ）

岐阜県・下呂温泉

水明館

健康の旅

ヘルスクラブで健康増進

岐阜県下呂温泉の飛騨川沿いに建つ温泉リゾート旅館、水明館（瀧康洋社長）。同館では館内のスポーツ施設「すいめいヘルスクラブ」での運動療法と、滞在型温泉ウォーキングなど「健康の旅」を提案している。

ヘルスクラブは200５年に運動型健康増進施設に認定されていたが、昨年ワンランク上の厚生労働省の指定運動療法施設に認定され、同年6月に業務を開始した。

指定運動療法施設で高血圧や糖尿病など生活習慣病の患者が医師の処方箋に基づいた運動療法を受けると、かかった費用をウォーキングして、心身共に健康になってもらおうというもの。

遊歩道は同館会長が温泉地の発展を願い、旅館裏手の敷地に砂利を敷き詰め花々を植え、長い時間をかけて整備したという。同館女将は毎朝6時からこの道を「すいめいヘルスクラブ」室内温泉プール

女将が提案する「スイメイウォーキング」

医療費控除の対象となる。

利用者は同施設の提携医師の診断を受け、交付された処方箋を施設に提出。健康運動指導士が作成したプログラムに沿って、プールやジムでの運動療法に取り組む。費用はほかの医療費や入院費に合算し、年間10万円を超えると控除の対象となる。

一方、滞在型温泉ウォーキング「スイメイウォーキング」は、温泉地に整備された遊歩道や1万坪の敷地内、河川敷などを歩いて、心り温泉に浸かることで、気分は爽快。身も心も軽く、普段の生活を送れるようになるだろう。

同館の大浴場は3カ所。日本三名泉の湯を心ゆくまで堪能できる。山水閣の内風呂付き野天風呂、飛泉閣の展望大浴場、臨川閣は男女各120平方㍍の檜の大浴場と、それぞれ特色のある湯浴みを楽しめる。

▽水明館は岐阜県下呂市幸田1268。☎0576（25）2800。http://www.suimeikan.co.jp/

岐阜県・長良川温泉

長良川温泉　ホテルパーク

温泉・眺望

抜群のロケーション

鵜飼で有名な清流長良川、山頂に岐阜城がそびえ立つ金華山を間近で見られる、ロケーション抜群の宿が岐阜市の長良川温泉ホテルパーク（山岡利安社長）。大正10年に文豪・川端康成も立ち寄ったといわれる、創業123年の由緒ある旅館だ。

長良川温泉には7軒の旅館・ホテルがあるが、最上階に露天風呂があるのはホテルパークだけ。展望露天風呂「山の湯」「川の湯」から見る景色は素晴らしく、長良川、金華山・岐阜城を独り占めできる。

泉質は鉄分やラドンを含み、リューマチや神経痛、皮膚病などに効果がある。スベスベの滑らかな肌になるとあって、女性客の受けもいい。

女性専用岩盤浴も人気で、ブラックゲルマニウム、麦飯石、薬宝玉石の3種類がある。貸し切りもでき心置きなく岩盤浴を楽しめるのも魅力となっている。また、美濃和紙を使ったエステなどもあり、心身共にリラックスできる。

今年は「織田信長公岐阜入場・岐阜命名450年」の年。料理長により再現された「信長おもてなし料理『信長響応膳』」もぜひ味わってほしい。

▽長良川温泉ホテルパークは岐阜県岐阜市湊町397の2。☎058（265）5211。http://o@hotelpark.jp/

最上階「川の湯」の露天風呂

岐阜県・飛騨高山温泉

ひだホテルプラザ

温泉・客室

飛騨の家具を使った客室

ひだホテルプラザ（井ノ下雄志社長）はミシュランガイド三つ星に輝いた観光地、飛騨高山のランドマークホテルといえる。古い街並みや高山陣屋などの主要スポットにも近く、観光にすこぶる便利だ。

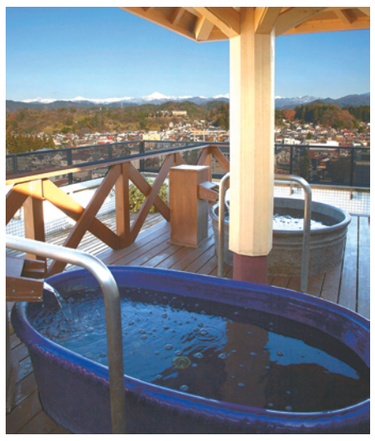
源泉「飛天の湯」は市街地の中では豊富な湯量を誇る。ナトリウム塩化物泉は〝美人の湯〟として、特に女性客に喜ばれている。

喜多館9階には飛騨の山並みを一望できる展望風呂や露天風呂がある。さらに屋上には開放的なジャグジー風呂、壺風呂（陶器風呂）も。壺風呂は天然温泉をゆったりと独り占めできるとあって、宿泊客に人気だ。

「特に冬の澄み切った夜空に輝く星空は至極の夜空」といい、ぜいたくな気分にさせてくれる。

東館地下1階は畳敷きのバリアフリー対応で、飛騨のおもてなしのなせる心遣いだ。

飛騨高山といえば「飛騨家具」でも有名で、そのブランド力は高い。日本国内では家具の五大産地（旭川、静岡、府中、大川、飛騨）があるとされる。


壺風呂

飛騨家具を用いた客室

飛騨高山はhttp://hida-hotelplaza.co.jp/

石川県・和倉温泉

加賀屋

接客・サービス

金沢で加賀屋の味とおもてなし

石川県・和倉温泉の加賀屋（小田與之彦社長）は明治39年創業。屋号には創業者の小田與吉郎氏が加賀・津幡の出身であり、天下に響く雄藩加賀百万石のように大きく飛躍したいとの願いを込めている。

加賀屋のおもてなしの心は、「いつもお客さまの満足を第一に考え、働いた」という先代女将の小田孝さん（故人）の精神から生まれた。小さな気配り、心配りを基本にした客室係のサービス。今はどこでも見られる習慣、女将たちによるあいさつまわりは、ここ加賀屋で始まったと言われる。

「小田孝はお客さまには『できません』とは言わないようにして、一人ひとりのお客さまと真剣勝負をするつもりで、サービスにあたった」（同館）。その心は今も受け継がれている。

北陸新幹線が2015年3月に開業し、首都圏から時間的にぐっと近くなって、にぎわう金沢。加賀屋グループの旅館として、金沢でも加賀屋流のおもてなしを提供し好評なのが、「料理旅館　金沢茶屋」だ。

金沢駅から徒歩3分と駅前にありながら、路地を通り少し奥まった隠れ家的場所に位置。"かなざ和をめしあがれ"をテーマに、加賀料理と石川の伝統工芸を楽しませる。

3月14日には金沢茶屋の別館が新装オープンした。建物は6階建てで、2階から5階まではデザインが異なる10の個室食事処を設置し、利用客に合わせて部屋を用意している。

個室食事処「寿海」は、加賀百万石の伝統を受け継ぐ群青壁を用いた上品な部屋。古き良き大正ロマンを感じさせるアンティークな部屋は「行雲」。「雅」は、能登路を走る観光列車「花嫁のれん」をイメージしている。

6階には特別室「竹園」を配置。客室は本館も合わせて18室となった。

▽加賀屋は石川県七尾市和倉町ヨ部80番地。☎0767（62）1111。http://www.kagaya.co.jp/

加賀百万石の伝統を受け継ぐ群青壁を用いた上品な部屋（イメージ）

金沢駅から徒歩3分。金沢茶屋の玄関前

岐阜県・長良川温泉

十八楼

歴史文化

創業150年以上の老舗

鵜飼で有名な岐阜長良川温泉。十八楼（伊藤善男社長）は長良川の河畔に建ち、鵜飼と温泉を楽しむ宿泊客でにぎわいを見せている。

創業は江戸時代末期の万延元年（1860）。屋号は松尾芭蕉が岐阜来遊時に夏の鵜飼の様子を詠んだ「十八楼の記」にちなむ。150年以上の伝統を誇る老舗旅館で、伊藤社長は8代目に当たる。

十八楼は、老舗の伝統を守りつつ、新たな時代を迎えるに当たり、創業150年記念事業の一環として2012年、旧家の蔵を再利用した「蔵の湯」、13年5月には、蔵の湯と露天風呂、展望内風呂を備えた「お湯処　川の瀬」をオープンした。

10年から宿泊客限定で毎日開催している「川原町散策ミニツアー」は、宿周辺の古い町並みと相まって、束の間のタイムトリップを味わえる。

▽十八楼は岐阜県岐阜市湊町10。☎058（265）1551。http://www.18rou.com/

旧家の蔵を再利用した「蔵の湯」

滋賀県・おごと温泉

湯元館

料理・温泉

近江牛のプランが人気

滋賀県・琵琶湖畔、おごと温泉の湯元館（中村正憲社長）は、湖の美しい景観を望む露天風呂をはじめ七つの湯巡りが楽しめる温泉、日本で最も歴史のあるブランド牛、近江牛など近江の旬の食材を堪能できる料理が自慢。湯元館でしか味わえないひと時を提供する。

「月心（げっしん）の湯」は、最上階（11階）から湖を見渡す絶景露天風呂で、檜の風呂、足湯も備える。「湯幻逍遥（とうげんしょうよう）」は、木々と岩に囲まれた露天風呂で、寝湯、ミストサウナも併設する。二つの露天風呂は日替わりの男女入れ替え制。

二つの眺望大浴場は、湖に面した「湖望（こぼう）の湯」と、比叡山の山並みに面した「山望（さんぼう）の湯」で、それぞれ広い窓越しに美しい景色が広がる。ともに露天風呂を併設。日替わり男女入れ替え制。

この他、サウナやジェットバスを備えた「回游（かいゆう）大浴場」、二つの貸切露天風呂「木の香（きのか）」「石の音（いしのね）」を備えている。

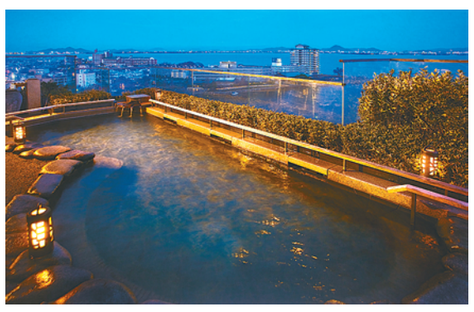
料理は、三大和牛の一つ、近江牛を堪能するプランが人気だ。しゃぶしゃぶ、ステーキ、しぐれ煮などで提供。近江牛枝肉共進会、共励会などで優等1席に選ばれた通称「チャンピオン牛」など、最高ランクの認証近江牛会席のイメージ

近江牛を味わえる。

近江ならではの味覚として、弥生時代に伝わったとされる独特な食感の近江蕪、こだわりの方法で飼育されたヘルシーな地鶏、滋賀県日野町で栽培されている伝統野菜の日野菜など、厳選した食材に調理長が腕をふるう。盛り付けも上品で、季節の彩を器に表現する。

客室は、琵琶湖の眺望が美しい「月心亭　温泉桧風呂付和室」や「露天風呂付和室」、「はなれ葭廬（かろい）」など69室。宴会場やエステなど館内施設も充実している。

▽湯元館は滋賀県大津市苗鹿2の30の7。☎0775（79）1111。http://www.yumotokan.co.jp/


露天風呂「月心の湯」

岐阜県・飛騨高山温泉

本陣平野屋　花兆庵

接客・サービス

100のおもてなしを用意

「本陣平野屋花兆庵」（有巣秀司社長）は、飛騨の小京都、高山の中心に建つ古都の風情あふれる宿。26の部屋に70人のおもてなしスタッフで対応。きめ細やかな心配りで上質な大人の宿のひとときを楽しめる。

同館では100のおもてなしを用意。そのひとつとして、夕食は事前に予約すると客室か料亭か好きな場所を選ぶことができる。苦手な食材やアレルギー食材もできるかぎり対応する。

JRや高速バス利用者向けには到着時間に合わせて、JR高山駅、高山バスセンターまで迎えに行く。チェックイン前の時間の迎えや、荷物だけのお預かりにも対応。翌日の荷物預かりもしており、同館から徒歩1分で行ける高山陣屋や古都を到着から出発までゆっくりと観光できる。

マイカーの預かりや、朝食後も布団を上げないサービスなども好評。

料理は、飛騨の旬の野菜と産地直送の海の幸を組み合わせた献立。献立は季節にこだわりひと月ごとに変わる。

▽本陣平野屋花兆庵は岐阜県高山市本町1の34。☎0577（34）1234。http://www.honjinhiranoya.com/

きめ細やかな心配り